

# オーディオ入力および出力を設定(Realtek® ALC1220 CODEC)

Realtek® ALC1220 CODEC .....	2
1-1 2/4/5.1/7.1 チャンネルオーディオを設定する .....	2
1-2 S/PDIF出力を設定する .....	6
1-3 ステレオミックス .....	6
1-4 Voice Recorderの使用方法 .....	8
1-5 DTS:X® Ultra .....	9
 ESS ES9280AC DAC chip + ESS ES9080 chip.....	 11

# Realtek® ALC1220 CODEC

付属のマザーボードドライバをインストールした後、インターネット接続が正常に動作することを確認してください。システムは自動的にMicrosoft Storeからオーディオドライバをインストールします。オーディオドライバをインストールした後、システムを再起動します。

## 1-1 2/4/5.1/7.1 チャンネルオーディオを設定する

右の図は、オーディオジャック6 つ仕様でのデフォルト割り当てを示しています。



オーディオジャック設定：

ジャック	ヘッドフォン/ 2チャンネル	4チャンネル	5.1チャンネル	7.1チャンネル
センター/サブウーファースピーカーアウト			✓	✓
リアスピーカーアウト		✓	✓	✓
サイドスピーカーアウト				✓
ラインイン				
ラインアウト/フロントスピーカーアウト	✓	✓	✓	✓
マイクイン				

右の図は、オーディオジャック5 つ仕様でのデフォルト割り当てを示しています。

4/5.1/7.1チャンネルオーディオを設定場合、オーディオドライバを通してオーディオジャックのどれかをサイドスピーカーアウトに再び設定する必要があります。



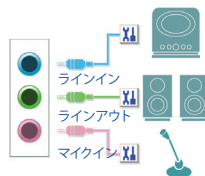
オーディオジャック設定：

ジャック	ヘッドフォン/ 2チャンネル	4チャンネル	5.1チャンネル	7.1チャンネル
センター/サブウーファースピーカーアウト			✓	✓
リアスピーカーアウト		✓	✓	✓
ラインイン/サイドスピーカーアウト				✓
ラインアウト/フロントスピーカーアウト	✓	✓	✓	✓
マイクイン/サイドスピーカーアウト				✓



オーディオのソフトウェアを使用して、オーディオジャックの機能を変更できます。

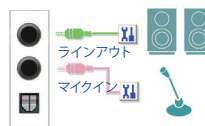
右の図は、オーディオジャック3つ仕様でのデフォルト割り当てを示しています。



オーディオジャック設定：

ジャック	ヘッドフォン / 2チャンネル	4チャンネル	5.1チャンネル	7.1チャンネル
ラインイン / リアスピーカーアウト		✓	✓	✓
ラインアウト / フロントスピーカーアウト	✓	✓	✓	✓
マイクイン / センター / サブウーファースピーカーアウト			✓	✓
フロントパネルラインアウト / サイドスピーカーアウト				✓

右の図は、オーディオジャック2つ仕様でのデフォルト割り当てを示しています。



- Realtek® ALC1220 コーデック

オーディオジャック設定：

ジャック	ヘッドフォン / 2チャンネル	4チャンネル	5.1チャンネル	7.1チャンネル
ラインアウト / フロントスピーカーアウト	✓	✓	✓	✓
マイクイン / リアスピーカーアウト		✓	✓	✓
フロントパネルラインアウト / サイドスピーカーアウト				✓
フロントパネルマイクイン / センター / サブウーファースピーカーアウト			✓	✓

- Realtek® ALC1220 コーデック + ESS ES9118 DAC チップ

オーディオジャック設定：

ジャック	ヘッドフォン / 2チャンネル	4チャンネル	5.1チャンネル
ラインアウト / フロントスピーカーアウト	✓	✓	✓
マイクイン / リアスピーカーアウト		✓	✓
フロントパネルマイクイン / センター / サブウーファースピーカーアウト			✓

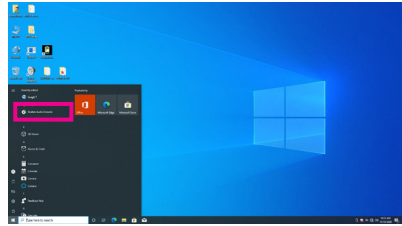


オーディオのソフトウェアを使用して、オーディオジャックの機能を変更できます。

## A. スピーカーを設定する

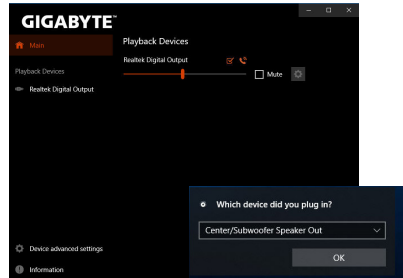
ステップ 1:

スタートメニューの**Realtek Audio Console**をクリックします。スピーカーの接続については、第1章「ハードウェアの取り付け」「背面パネルのコンネクター」の手順を参照してください。



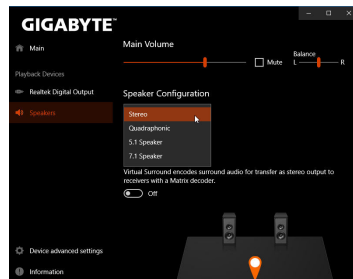
ステップ 2:

オーディオデバイスをオーディオジャックに接続します。**Which device did you plug in?** ダイアログボックスが表示されます。接続するタイプに従って、デバイスを選択します。**OK** をクリックします。



ステップ 3:

**Speakers** スクリーンで **Speaker Configuration** タブをクリックします。**Speaker Configuration** リストで、セットアップする予定のスピーカー構成のタイプに従い **Stereo**、**Quadraphonic**、**5.1 Speaker**、または **7.1 Speaker** を選択します。スピーカーセットアップが完了しました。

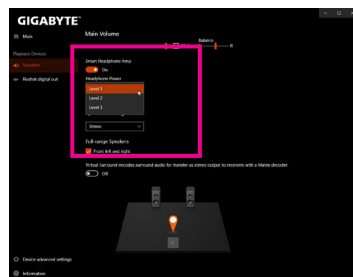


## B. サウンド効果を設定する

**Speakers** タブでオーディオ環境を構成することができます。

## C. Smart Headphone Ampの有効化

Smart Headphone Amp機能は、イヤホンやハイエンドヘッドフォンなどの、オーディオデバイスのインピーダンスを自動的に検出し、最適なオーディオダイナミクスを提供します。この機能を有効にするには、ヘッドフォンなどのオーディオデバイスをリアパネルのライン出力ジャックに接続し、**Speaker** ページに移動します。**Smart Headphone Amp** 機能を有効にしてください。以下の **Headphone Power** リストでは、ヘッドフォンの音量を手動で設定し、音量が高すぎたり小さすぎたりするのを防ぐことができます。

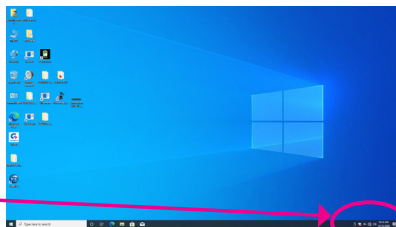
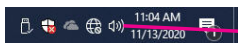


## \*ヘッドフォンの設定

ヘッドフォンをバックパネルまたはフロントパネルのラインアウトに接続する際は、既定の再生デバイスが正しく設定されているか確認します。

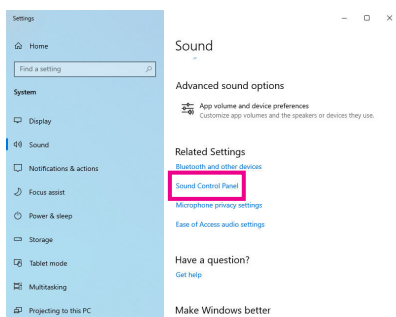
ステップ 1:

通知領域でアイコン  を確認し、このアイコンを右クリックします。 **Open Sound settings** を選択します。



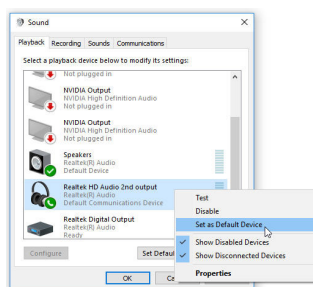
ステップ 2:

**Sound Control Panel** を選択します。



ステップ 3:

**Playback** タブで、ヘッドフォンが既定の再生デバイスとして設定されているか確認します。バックパネルのラインアウトに接続したデバイスは、**Speakers** を右クリックし、**Set as Default Device** を選択します。フロントパネルのラインアウトに接続したデバイスは、**Realtek HD Audio 2nd output** を右クリックします。

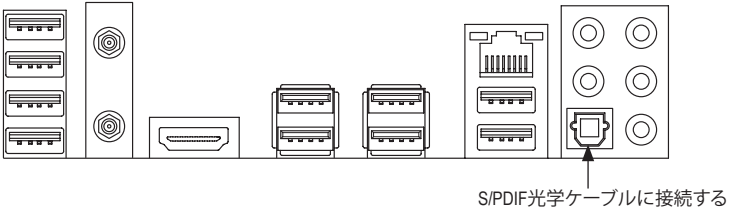


## 1-2 S/PDIF 出力を設定する

S/PDIF出力ジャックはデコード用にオーディオ信号を外部デコーダに転送し、最高の音質を得ることができます。

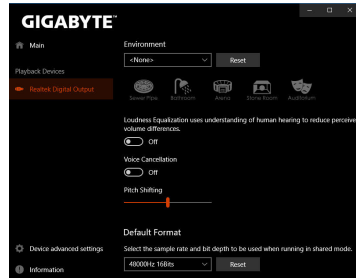
### 1.S/PDIF出力ケーブルを接続する:

S/PDIF光学ケーブルを外部デコーダーに接続して、S/PDIFデジタルオーディオ信号を送信します。



### 2.S/PDIF出力を設定する:

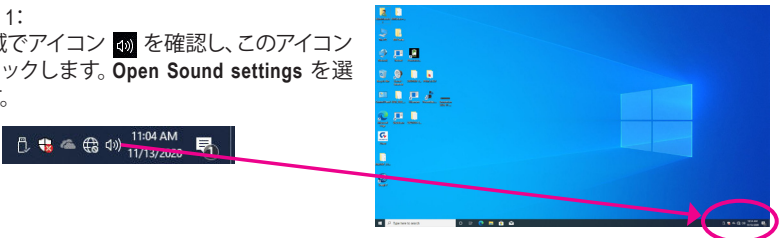
Realtek Digital Output画面で、Default Formatセクションでサンプルレートとビット深度を選択します。



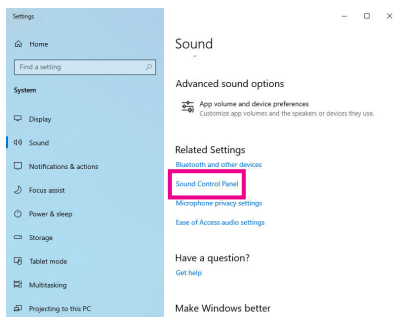
## 1-3 ステレオミックス

次の手順では、ステレオミックスを有効にする方法を説明します (コンピューターからサウンドを録音する場合に必要な場合があります)。

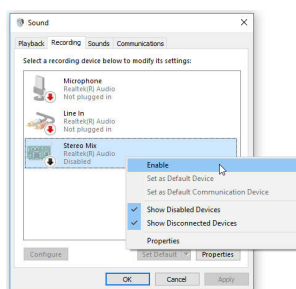
ステップ 1:  
通知領域でアイコン  を確認し、このアイコンを右クリックします。Open Sound settings を選択します。



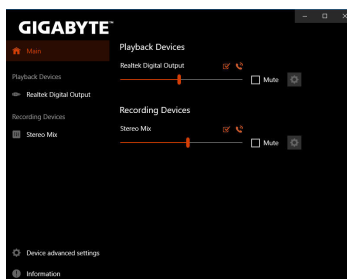
ステップ 2:  
Sound Control Panelを選択します。



ステップ 3:  
Recordingタブ上でStereo Mixを右クリックし、Enableを選択してください。デフォルトのデバイスとしてこれを設定します。(Stereo Mixが表示されていない場合は、空白部を右クリックし、Show Disabled Devicesを選択してください。)

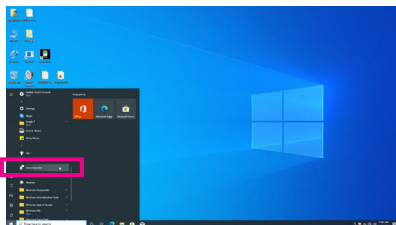


ステップ 4:  
HD Audio Manager にアクセスして Stereo Mix を構成し、Voice Recorder を使用してサウンドを録音することができます。



## 1-4 Voice Recorderの使用方法

オーディオ入力機器を構成後、Voice Recorderを開くにはスタートメニューからVoice Recorderを選択してください。



### A. サウンドを録音する

1. 録音を開始するには、Record アイコン  をクリックしてください。
2. 録音を停止するには、Stop recording アイコン  をクリックしてください。

### B. 録音したサウンドを再生する

録音はDocuments>Sound Recordingsに保存されます。Voice RecorderはMPEG-4 (.m4a)形式で録音を保存します。この形式に対応したオーディオ再生プログラムで再生することが可能です。



## 1-5 DTS:X® Ultra

欠落していたものも聞こえるように！ DTS:X® Ultraテクノロジーは、ヘッドフォンやスピーカーでのゲーム、映画、AR、VR体験を向上させるように設計されています。それは、あなたの上、周り、そして近くの音をレンダリングする高度なオーディオ・ソリューションであり、ゲームプレイを新しいレベルに高めます。また、Microsoft Spatial サウンドのサポートが追加されました。主な機能は次のとおりです。

- **今までに無い信憑性の高い3Dオーディオ**  
信憑性の高い3Dオーディオをヘッドフォンとスピーカーで配信するDTSの最新の空間オーディオ・レンダリング。
- **PCのサウンドがリアルになります**  
DTS:X デコード・テクノロジーは、現実の世界で自然に発生する場所にサウンドを配置します。
- **意図したとおりに音を聞く**  
設計どおりのオーディオ・エクスペリエンスを維持するスピーカーとヘッドフォンのチューニング。

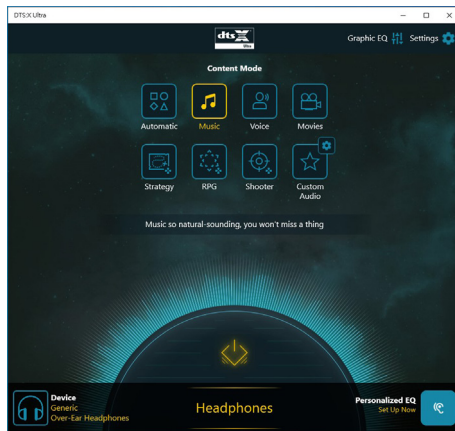
### A. DTS:X Ultraを使用する

ステップ1:

付属のマザーボード・ドライバをインストールした後、インターネット接続が適切に機能することを確認してください。システムは、Microsoft Store から DTS:X Ultra を自動的にインストールします。インストール完了後にシステムを再起動してください。

ステップ2:


オーディオ・デバイスを接続し、スタート・メニューで**DTS:X Ultra**を選択します。**Content Mode**のメインメニューでは、音楽、ビデオ、映画などのコンテンツ・モードを選択したり、さまざまなゲームのジャンルに合わせて、戦略、RPG、シューターなどの特別に調整されたサウンド・モードを選択したりできます。**Custom Audio**を使用すると、後で使用するために個人の好みに基づいてカスタマイズされたオーディオ・プロファイルを作成できます。



## B. DTS Sound Unboundの使用

### DTS Sound Unboundのインストール

ステップ1:

ヘッドフォンをフロントパネルのラインアウト・ジャックに接続し、インターネット接続が正常に機能することを確認します。通知領域で  アイコンを見つけ、アイコンを右クリックします。Spatial Soundをクリックし、DTS Sound Unboundを選択します。

ステップ2:

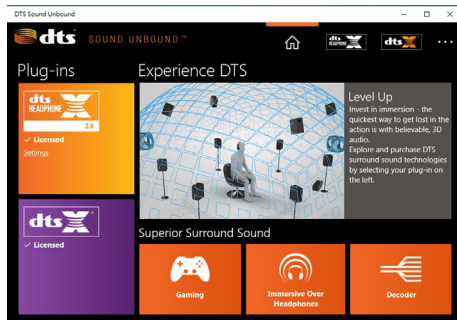
システムはMicrosoft Storeに接続します。DTS Sound Unboundアプリケーションが表示されたら、Installをクリックし、画面の指示に従ってインストールを続行します。

ステップ3:

DTS Sound Unbound アプリケーションがインストールされたら、Launchをクリックします。End User License Agreement に同意して、システムを再起動します。

ステップ4:

スタート・メニューのDTS Sound Unboundを選択します。DTS Sound Unbound を使用すると、DTS Headphone:X および DTS:X 機能を使用できます。



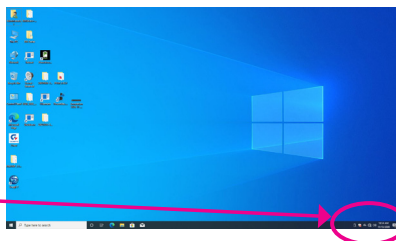
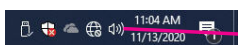
# ESS ES9280AC DAC chip + ESS ES9080 chip

## オーディオ入力と出力の設定

バックパネルのラインアウトまたはマイクイン端子のオーディオ設定を管理するには、以下の手順を参照してください。

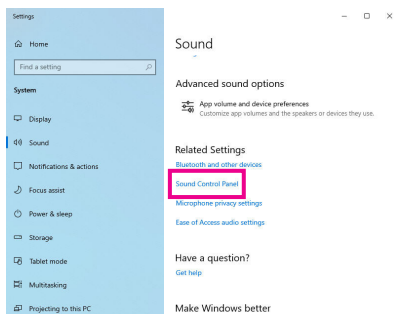
ステップ 1:

通知領域でアイコン  を確認し、このアイコンを右クリックします。Open Sound settings を選択します。



ステップ 2:

Sound Control Panelを選択します。



ステップ 3:

このページでは、オーディオジャック関連の設定オプションを提供します。

